

2026年1月30日発行
社会福祉法人カトリック児童福祉会
米川聖マリア保育園
TEL 0220-45-2054

今年の冬は積雪量が少なく、すぐ溶けてなかなか雪遊びができずにいました。先日、園庭一面が雪景色になり、子ども達は元気に雪の上を走り回り、少しの雪を手で集め雪玉を作って楽しそうでした。まだそり滑りができるほどの雪はなく、遊べる日が待ち遠しいようです。

さて、今月は節分の豆まき会があります。今年も心の鬼を追い出して、福を呼び込み皆が健康で元気に過ごせることを願っています。大きい組さんは「怒りんぼ鬼」「好き嫌い鬼」「食いしん坊鬼」等、自分の心の中にいる鬼を追い出そうと考えているようです。私達、大人もこの機会に自分を振り返ってみると、気づくことがあるかもしれませんね。

節分が終わると立春です。まだまだ寒い日が続きますが冬の遊びを楽しみながら、季節の変化も感じさせ今月も楽しく過ごしていきたいと思います。

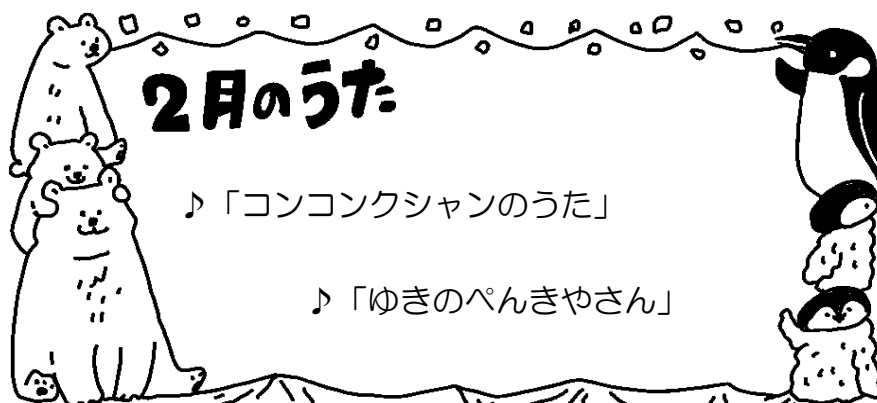
2月のよてい

- 3日(火) 豆まき会
- 4日(水) 体位測定
- 6日(金) 避難訓練(火災)
- 12日(木) 運動遊び
- 13日(金)・27日(金) 布団持ち帰り
- 16日(月) 交通安全指導
- 20日(金) ポール先生と英語で遊ぼう



おしらせ

- ◆3月13日(金)に、くま・きりん・ぱんだ組の園児を対象に「お別れバス遠足」を実施します。当日はお弁当の日となります。(※ひよこ組は給食です。)詳細は後日お知らせいたします。
- ◆2月下旬頃に新年度の書類をお渡しいたしますのでご記入・提出をお願いします。



2月のわらい

くま組(5歳児)

★一人一人が十分に力を発揮し、友達と協力して遊びや生活を進めていくなかで、就学への期待を高めていく。

きりん組(4歳児)

★年長児になることへの期待を高め、年下の友達に優しくかかわり、身のまわりのことに意欲的に取り組む。

ぼんだ組(3歳児)

★基本的な生活習慣が身につく、身のまわりのことを進んで行おうとする。

(3・4・5歳児共通)

★冬ならではの自然に目を向け、遊びに取り入れる。

★異年齢の友達とのかかわりのなかで、遊びのルールや役割を決め、遊びを発展させていく。

ひよこ組(1・2歳児)

★室内外の気温差や湿度に気を付けて、感染症予防に努めながら寒く乾燥した冬を健康に過ごす。

★友達に関心を持ち、言葉を交わして一緒に遊ぶことを楽しむ。

ひよこ組(0歳児)

★体調の変化に気を付け、手洗いや玩具の消毒などを行い、感染症予防に努めて、健康に過ごせるようにする。

★身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする。

<きりん組の様子>

運動会の後から縄跳びに興味をもって友達と一緒に取り組むようになったきりん組さん。参観日でもご覧いただいたように、短縄や長縄に挑戦し、たくさん跳べるようになってきています。長縄の最高記録はきりん組さんで100回をこえています。また、鉄棒やサッカーなどにも意欲的に取り組み、くま組さんに負けじと対抗心を燃やしています。寒い毎日ですが、感染症にも負けずに元気いっぱい過ごしている子ども達です。

きりん組の子どもたちは友達のことを思いやる気持ちが自然と育っていて、心の成長も大きいと感じています。「ありがとう」「〇〇ちゃんすごいね」「がんばってー」「ごめんね」の言葉があふれていてとてもすてきなあといつもクラス内で話題にしています。あと2か月で年長組さんになれることに期待をもって過ごしている5名の頼もしい子どもたち。きっと保育園の“顔”となってくれることでしょう。

まだまだ寒さが続きますので、体調の変化に気を付けながら生活していきたいと思います。



免疫力アップ!

子どもの免疫力をアップさせるには、規則正しい生活を送ること、十分な睡眠をとること、バランスの取れた食事をとることが大切です。また、笑うことは免疫力アップにつながります。大声で笑ったり、作り笑いをしたりするだけでも、細胞が活性化されるそうです。家族やいろいろな人と会話を楽しんで、笑って過ごしましょう。

